

今月の特集関連本 ②



『総合診療』2020年4月号 (Vol.30 No.4)

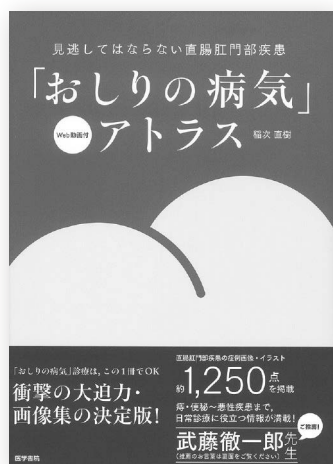
大便秘結

便秘・下痢・腹痛・消化器疾患に強くなる 41 問！

中野弘康、山中克郎＝企画

定価 2,750 円／B5 判・112 頁／医学書院／2020

プライマリ・ケア最前線の医師が身につけておくべき“消化器領域の必須知識”の習得と、日常診療のレベル向上を目指して、本特集をご企画の中野先生と、本誌編集委員の山中克郎先生がタッグを組んだ。第一線の若手医師が良質かつ基本的な問題を 41 問作成した。多忙を極める現場で役立つクリニカル・パールや、悩み・困っている患者さんを助けられるヒントが満載。平均正解率 50% を目指し、さあテストを始めましょう！ 「おしっこドリル」(本誌 2018 年 11 月号) も合わせて解きたい。

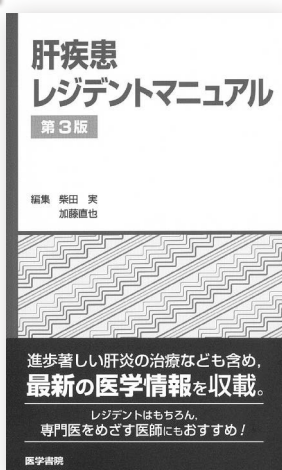
**「おしりの病気」アトラス** [Web 動画付]

見逃してはならない直腸肛門部疾患

稲次直樹＝著

定価 9,350 円／A4 版・256 頁／医学書院／2019

「おしりが痛い」「血が出る」「しこりがある」「便が出にくい」など、“おしり”の症状には決して見逃してはならない悪性疾患の徴候が隠れていることが。本書は「大迫力の直腸肛門部疾患特徴別画像一覧」「患者さん⇄医師間の認識ギャップも変換！ おしり問診表」「鑑別診断を鍛える WEB ページ」「内科・内視鏡医が知らなかった Q&A」「役立つ外科治療手技動画」など、実臨床で役立つ内容をビジュアルにわかりやすく多数掲載した。

**肝疾患レジデントマニュアル**

第 3 版

柴田 実、加藤直也＝編

定価 4,950 円／B6 変判・308 頁／医学書院／2017

研修医をはじめとする経験の浅い若手臨床医にとって、真に役立つ知識をコンパクトにまとめた。専門医取得を目指す臨床医にも広く役立つよう、あえて基本的事項や教育的内容には多くの頁を割かず、読者が本当に知りたいことと最新知見を効率よく学べることに力点を置いた。臨床現場のみならず、昨今の肝疾患診療の知識の整理にも活用できる。